

御意見の要旨と御意見に対する考え方（案）

お寄せいただいた御意見のうち、同計画（案）に反映させていただいた御意見は５２件、審議の参考とさせていただいた御意見は１９４件ございました。

なお、御意見の中には、個別・具体的な要望も多く含まれておりましたが、これらについては、下京区において、今後具体的に施策を展開する際に検討すべきと考えます。

※ 以下、●の付いている御意見は複数の方から頂いた御意見です。

「策定に当たっての基本的な考え方・方針」に関する御意見

◆計画案に反映させていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
1	●SDGs がどのように基本計画に反映されているのかが見えにくい。達成状況の可視化や進捗指標があればわかりやすい	SDGs の説明と、各戦略が SDGs17 の目標のどの項目の推進に寄与するか示しました。
2	持続可能な地域づくりを志向しますという表現が分かりにくいいため、単純に「目指します」の方が伝わりやすいと思った	「志向します」を「目指します」に修正しました。
3	「「ウィズコロナ」から「ポストコロナ」を見据え」と記載しているが、イメージしにくい表現のため注釈をつけてはどうか	「治療薬やワクチンが普及するまでの「ウィズコロナ社会」，「感染症が収束した「ポストコロナ社会」」と分かりやすい表現に修正しました。

◆参考とさせていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
4	『誰一人取り残さない，力あふれる下京区』を築くには，社会的弱者（障害者・高齢者・子ども等）のことを考え，わからないことは当事者に聞いて，お互いに何を助け合えば良いかを明らかにする必要がある	戦略３に「(1)異文化や多様な生き方を認め合い，誰一人取り残さない支え合いのまちづくり」を掲げており，より具体的な内容については今後，計画を進めていく際に検討していきます。

5	個人の好みの問題もあるが、同居する要介護2の母が散歩したいと思うようなまちになってほしい	「戦略3 誰もがいきいきと暮らせるまちづくり」を掲げており、計画を具体化する中で、誰もが健康に安心して暮らし続けることができるまちづくりに取り組んでいきます。
6	文化芸術を軸にまちづくりをするなら、芸術作品を歩道や公園内に展示してみれば、毎日ふれることができ、芸術を身近に感じられるのでは	戦略6に「(2)京都芸大移転を生かした芸術活動と地域・生活文化の融合」を掲げており、計画を具体化する中で、実現に向けた取組を進めていきます。
7	京都駅や梅小路公園などがあり、下京区はポテンシャルが高い。この計画でますます発展することを期待している	本計画に基づき、今後、地域資源を活用しながら、具体的に取り組んでいきます。
8	若い世代は下京区だよりや新聞ではなく、デジタルでのアナウンスも必要だと思う	戦略1に「(1)まちづくりを担う人づくり」に地域活動のICTを掲げており、それらとの連携等を検討していきます。
9	観光産業に力を入れるのはよいが、京都市バスの混雑など地域住民が住みにくく感じる点が緩和されれば、若年層が増加すると思う	戦略6で「(3)地域と調和した京都駅、梅小路駅周辺の更なる賑わい創出と回遊性向上」を位置付けており、計画を具体化する中で、賑わいとコミュニティの調和を図っていきます。
10	多様な担い手による主体的なまちづくりを促進するためには、日常的に区民、事業者、NPO、教育機関、医療機関、大学、行政など分野を越えた交流が可能となる仕組みが必要だと思う	「戦略1 人口減少に立ち向かう地域コミュニティづくり」に多様な担い手による主体的なまちづくりの促進・支援を位置付けており、より具体的な内容については今後、計画を進めていく際に検討していきます。
11	課題を解決するための方法やビジョンは見えているのか、それは地域住民と共有されているか	本計画に基づき、今後、区民の皆さんとともに、具体的に取り組んでいきます。
12	毎年の京都市の政策（投資）の詳細とその効果を知りたい	京都市全体の政策については、政策評価制度に基づき、毎年、結果を京都市ホームページ等で公表しています。
13	行政では行き届かない地域の課題を発見、解決するため、小さな意見を聞く仕組みづくりを導入して欲しい	「戦略1 人口減少に立ち向かう地域コミュニティづくり」に多様な担い手による主体的なまちづくりの促進・支援を位置付けており、より具体的な内容

		については今後、計画を進めていく際に検討していきます。
14	●・行政は市民の頼みの綱なので、今後もしっかりと考え、計画を推進してほしい ・区の方方向性をよく考えてもらっていることがわかった。今後は区政の着実な運営をお願いしたい	本計画に基づき、今後、区民の皆さんとともに、具体的に取り組んでいきます。
15	地域の人口減少、高齢化の改善を目指すのか、それらを不可避と捉えて持続可能な地域を目指すのか、どちらの考えなのか。そこをはっきりさせないと効果的な政策に繋がらない	戦略1に「人口減少に立ち向かう地域コミュニティづくり」を掲げ、どちらか一方ではなく、今後、京都市全体として計画を具体化する中で、それらの課題への対応を検討していきます。
16	工業・商業の記述が目立つが、子育て・健康・福祉・芸術と、対極にある産業をどう融合・両立させ、発展していくのが課題になる	スローガンに「住んでよし、働いてよし、訪れてよし、学んでよし」を掲げているように、計画を具体化する中で、住みよさとまちの元気が互いを高めあうまちを実現していきます。
17	残念ながら今後5年間もウイズコロナ・ポストコロナへの対応で翻弄される。もっと課題を掘り下げて検討してはどうか	新型コロナウイルスへの対応は、重点戦略を進める上で最も重視すべき社会課題のひとつと位置付けており、厳しい状況下にあっても、ポストコロナを見据えて、めざすまちの姿を実現するための取組を進めていきます。

「下京区の現状・課題と求められる方策」に関する御意見

◆計画案に反映させていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
18	行政区別出生率・出生率の低下に対して「人と人との希薄化、きめ細かな支援が求められる」という方策が分からない	少子化の進行に対する求められる方策に、地域で安心して子どもを産み育てられる環境づくり、子育てしながら働きやすい職場環境づくり等の観点を追加しました。

19	「区外から訪れる人が次世代の担い手になる」とあるが、イメージしにくい。もう少し具体的に書いた方がよいのではないか	「区外から訪れる人が次世代の担い手として活躍できる環境づくり」を「区外から訪れる人々が地域行事への参加等をきっかけに、継続的に地域にかかわる関係づくり」に修正しました。
20	自治会・町内会の加入率がわずかながらでも上昇していると言う記述は実感とかけ離れているように思う。加入率向上の必要性を訴える記述が必要ではないか	「わずかに上昇し」という記述を削除し、近年は低下傾向にある旨を含め加入率向上の必要性の観点を盛り込みました。
21	近年、町内会の役員の負担増から役員を断る人が増えている。町内会費まで払わされて役員までさせられるなら町内会から脱退したいと言う人もいる	地域コミュニティ維持のための方策に、時代や地域の実情に合った地域活動が求められる観点を追加しました。
22	「禁煙、適度な運動や食習慣の改善といった健康課題への対策」と記載されているが、対策をもう少し具体的に記載し、そのことによって健康寿命が延びるなど効果も含めて記載していただく方が、方策がわかりやすくなると思う	具体的な対策として、検診受診率の向上や禁煙推進、適度な運動・食習慣の改善指導といった健康課題への対策を追加しました。

◆参考とさせていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
23	人口減で町内会運営等の問題が生じている。また高齢者が多く、行事等の負担が働きざかりの年齢層に集中する。大学生ボランティアの活用等を考えるべき	戦略1の「(1)まちづくりを担う人づくり」に学生などが地域活動へ参加・活動しやすいしくみづくりを掲げており、計画を具体化する中で、実現に向けた取組を進めていきます。
24	・京都市は子どもの医療費が高く、子育て世帯を迎え入れる準備は整っていない。子育て世代はいい学区を求めているので、学校の学習内容のレベルを上げていくことも必要と感じている	「戦略2 はぐくみ文化の創造・推進」に子育て家庭を大切にするまちづくりを掲げており、より具体的な内容については今後、計画を進めていく際に検討してまいります。

25	下京区は車の多さ、公園の少なさ、地域情報の不足から、子育てしにくいまちと言われるので、駐車場を減らして車の流入を抑制、空き地の公園化、転入者向け学区パンフレット配布などできないか	京都市基本計画を具体化する中で、交通需要マネジメントに取り組みますが、引き続き、検討してまいります。転入者の方向けに区情報を記載したチラシを配布していますが、いただいた御意見を参考に検討してまいります。
26	イベントを行いたいと思っても、無料で誰もが使える会場が少ない。ぜひそうした場合に使える会場、広場のマップをつくってほしい	計画推進に当たり、いただいた御意見を参考に検討してまいります。
27	下京区は観光地化して経済は活性化したが、反面、梅小路公園で子どもが遊びにくくなるなど、住民への配慮に欠ける。新しいプロジェクトに際しては、地域住民にとってのメリットや説明が必要である	計画推進に当たり、いただいた御意見を参考に検討してまいります。
28	●・住民の高齢化が進む中、マンションの人にも地域の伝統行事に参加してもらい、持続していきたい ・高層マンションは高さ制限を希望する。また、マンション建設には緑地帯の設置、住民との交流の場づくり、居住者の町内会への参加・情報共有などを検討すべきではないか	戦略1「(3)社会・地域課題を解決するしくみづくり」で例示しているように、地域コミュニティづくりにマンション住民との交が重要と考えており、計画を具体化する中で、実現に向けた取組を進めていきます。
29	●・町内に空き家が多数あり、衛生面への不安や小動物の繁殖、火事の危険等が高まっており、市で買い取りや宅地活用を考えてほしい ・防災・防犯面で空き家の存在が心配。具体的な対策を明記してほしい	戦略5のリーディングプロジェクトに「空き家・空き店舗の有効活用による空き家対策の推進」を掲げており、計画を具体化する中で、御意見を参考にさせていただきます。
30	現実分析がしっかりとなされ、具体的な施策につながっている。各プロジェクトや取組例の実現に期待する	本計画に基づき、今後、区民の皆さんとともに、具体的に取り組んでいきます。
31	現状分析と課題整理、計画の方向性はわかりやすく記述されているが、より身近で具体的なテーマで記述されていれば、インパクトはより大きいと思う	より具体的な内容については今後、計画を進めていく際に検討していきます。

32	ホテル建設等により、宿泊客の視線、自動車交通など危険が高まり、子どもの遊び場としての梅小路公園にも余裕がなくなった。ホテルではなく子ども図書館やアールスペースにした方が良かった	「戦略6 京都の元気をけん引するまちづくり」で、地域と調和した京都駅、梅小路駅周辺のにぎわい創出等を掲げており、御意見を参考に進めてまいります。
33	大規模マンションには厳しい高さ制限を求める。また、空き家のリノベーションなど、ファミリー向けの活用が必要だと感じる	戦略5のリーディングプロジェクトに「空き家・空き店舗の有効活用による空き家対策の推進」を掲げており、いただいた御意見を参考にさせていただきます。
34	美しい街並みがあって、伝統産業、食文化、文教、芸術、商業が融和し、初めて観光需要がある。京都の美しい街並みを守るのは住民であり、下京区の更なる発展を心から願い、支援したい	今後、計画に掲げる方向性のもと、めざすまちの姿の実現に取り組んでいきます。
35	総花的な印象で下京区の意味を感じにくい。「これからも100年、300年と続く『美しい華のあるレジリエント・シティ：下京区』を目指す」などを考えたい	下京区がめざすまちの姿に「③100年先の未来も区民が誇りに思うまち」を掲げていますが、いただいた御意見を参考に計画の推進を図ります。
36	区内全域でのすべての電柱の地中化を最優先課題とする	京都市全体の課題として位置付けられており、いただいた御意見を参考にさせていただきます。
37	区内全域での路上喫煙禁止条例の強化を進める	いただいた御意見を参考にさせていただきます。
38	広げられ歩道でのオープンカフェの設置許可	いただいた御意見を参考にさせていただきます。
39	梅小路公園界隈に大型施設ができ、取り残されているようにも感じる。昔からある商店が盛り上がり、行事や買い物を通じてコミュニケーションが広まり、住みたくなるまち、かつてこの地に住んでいた人が戻って子育てしたいと思えるまちにしたい	下京区がめざすまちの姿として「①地域の絆・自治精神が息づくまち」「③100年先の未来の区民が誇りに思うまち」を掲げており、計画を具体化する中で、その実現に取り組んでいきます。

40	東西それぞれのエリアの良さをもう少し生かせないか。各課題については、専門家やコーディネーターが必要だと思う	「戦略6 京都の元気をけん引するまちづくり」の目指すところが地域・機能的な東西の融合であり、御意見の趣旨に合致するものとして、計画を進めていきます。
----	---	--

「下京区の東西エリアで進むまちづくりと今後の方向性」に関する御意見

◆計画案に反映させていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
41	元六条院小学校、元崇仁小学校、元淳風小学校が記載されているのは何故か。下京区役所は記載されないのか	跡地活用が進む元小学校に絞って記載しているため、元六条院小学校、元崇仁小学校を削除しました。また、下京区役所を追加しました。

◆参考とさせていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
42	美術作品を通した崇仁学区とのつながりはできているが、音楽の取組があまりない。防音寮、演奏や合唱ができるバーなど、住民と芸大生が交流する環境づくりが必要だと考える	戦略6「(2) 京都芸大移転を生かした芸術活動と地域・生活文化の融合」では、美術だけでなく、音楽も含め広く芸術活動と地域との連携を進めていく考えです。
43	中央市場周辺や島原エリアでの若手商業者やアーティストの集積について、地域に言及があればおもしろい	地図は地域を限定できるプロジェクト等を記載しています。御意見については、戦略6(1)世界に羽ばたく起業家を支援する「スタートアップの聖地・下京」の推進の取組例に同趣旨を記載しています。
44	芸大の移転、東本願寺前の緑地は市民も親しめる場所になってほしい	御意見の趣旨に沿って計画を推進していきます。
45	市民が何回行っても飽きない場所づくりをしてほしい	「戦略6 京都の元気をけん引するまちづくり」で多様な価値観を持ったまちづくりをめざしており、御意見

		の趣旨に合致するものとして、計画を進めていきます。
46	街並みが「きたない」のは観光地京都にはふさわしくない。対策は簡単ではないが、知恵を出し解決したい	まちなみ景観は京都市全体の課題であり、市民・企業・事業者等との協働により、魅力あふれるまちなみの継承・創出を進めます。
47	●・東本願寺前の市民緑地について、今ある景観を壊さないでほしい ・東本願寺前の市民緑地整備には賛成。市民が憩える、居心地の良い場所にしてほしい	「戦略6(3)地域と調和した京都駅、梅小路周辺のさらなく賑わい創出と回遊性向上」に示すように、市民緑地と地域と調和・共存に努めていきます。
48	●・オフィスや大型商業施設を整備して、更なる賑わいを創出してほしい。また、京都駅南北両方の賑わいをつくってほしい ・大型商業施設の整備や京都駅前の活気創出に取り組んでほしい	「戦略6 京都の元気をけん引するまちづくり」(3)に示すように、地域と調和したにぎわいの創出に努めていきます。
49	梅小路公園周辺が子どもにとってますます魅力的な場所になるような政策を期待する	「戦略6(3)地域と調和した京都駅、梅小路周辺のさらなる賑わい創出と回遊性向上」に示すように、地域と調和した梅小路公園周辺づくりに努めていきます。
50	空き家、空き店舗を奉仕活動等に活用したい	戦略5のリーディングプロジェクトに空き家対策を記載しており、今後、計画を具体化する中で御意見を参考にさせていただきます。
51	●・予算を使い切るのではなく、余ればいざという時の為の基金にすれば、現在のコロナ対策などに役立つ。家計と同じで有効に税金を使ってほしい ・コロナもあって京都市の財政は厳しい。新たな施設の建設ではなく、現在あるものを活用していくことが必要だ	財政は京都市全体の課題として、京都市基本計画を具体化する中で、持続可能な行財政運営に取り組んでいきます。
52	マップはエリアごとにわかりやすくなっている。カラーにするなら、エリアごとにフォントも含めて色分けされればよりわかりやすくなる	区民の皆さんにわかりやすいよう、一部色分け等を取り入れていきます。

53	東西エリア以外のまちづくりについてどう考えているのかわからない	めざすまちの姿，スローガン，重点戦略に掲げる内容が区全体の方向です。
54	東西エリアのまちづくりには，大きな事業が予定されているが，コストも大きい。有効に活用し，京都市のためになるようにしてほしい	御意見を参考に計画を進めていきます。
55	道路標示板の統一とともに，道路やバス停留所名称の他区との表記統一，石碑など歴史・文化・観光サインの設置等を提案する	観光サインのデザインや表記の統一は京都市全体の課題として充実に取り組んでいきます。
56	下京区の良さが更に広がっていくよう応援しております。	本計画に基づき，今後，区民の皆さんとともに，具体的に取り組んでいきます。

「下京区がめざすまちの姿・スローガン」に関する御意見

◆参考とさせていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
57	下京区に住むようになって地域特有の文化や歴史があることを知った。地域と調和しながらより発展していくまちづくりを期待している	本計画に基づき，今後，区民の皆さんとともに，具体的に取り組んでいきます。
58	個人的に「オール〇〇」という表現が好きではなく，別の表現に変えたほうがよい	地域のさまざまな主体が一丸となって取り組む状況を簡潔に表現する言葉と考えます。
59	「100年先の未来も区民が誇りに思うまち」は抽象的でむしろスローガンのように思える。前の二つとの並列は違和感がある	やや抽象的ですが，目指すまちの姿を表すものと考えます。
60	スローガンに「訪れてよし」という言葉も入っていて，住んでいる人だけをターゲットにしていない点が，すごく新鮮に思えた。下京区がピンチという印象を持つが，下京区の良いところも踏まえ活用した計画とい	いただいた御意見を参考に計画の具体化に取り組みます。

	うポジティブな印象を持てると良いと思う	
61	・「訪れてよし」は外への視線が感じられて良いが、戦略や取組例があまりない ・「訪れてよし」と「京都の玄関口」がマッチしていない。「玄関口」に滞在する人は少ない	戦略6に観光客を含めた訪れる人を対象とした取組例を掲げています。玄関口は京都を訪れる人が各方面に移動する起点となる場所をイメージしています。
62	京都経済を牽引する中心としての役割からすると、計画全体がこじんまりしている	本計画は区民・区役所視点中心のため、計画の具体化において、京都市基本計画と調和し、相乗効果を発揮できるように取り組みます。
63	どのようにして「働いて良い」と感じられるようにするのか、明らかにすべき	その方法を描いたのが戦略であり、特に「戦略6 京都の元気をけん引するまちづくり」では働く場の創造、戦略1～5では生活者とともに、働き過ごす人への環境づくりを記載しています。

重点戦略1「人口減少に立ち向かう地域コミュニティづくり」に関する御意見

◆計画案に反映させていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
64	●宿泊施設等の急増による地域コミュニティの空洞化やそこに暮らす人々への影響、コロナ禍による民泊の空き家化を危惧している	地域と調和した宿泊施設の普及支援に加え、宿泊施設等のコミュニティ活性化への活用支援の観点を追加しました。
65	●都市部での人口減少の一方で、地価が高く、若年層が移住し辛い。また、空き家が宿泊施設や商業施設になることが多いように感じる。 若者・学生向けの低賃料の市営住宅や、市営のシェアハウスなどがあると若い世代も住みやすいまちになると思う	都心部での空き家等の活用を含めた住宅供給を推進する観点を追加しました。

66	「次世代の地域の担い手育成，地域行事への参加促進」という取組例は漠然としているので，具体的に示してほしい	「地域行事への世代を問わない参加促進と参加を契機とした次世代の地域の担い手育成」に修正しました。
67	地域づくりの項目に外国籍の方々を含め，住みやすい住環境づくり目指すといった外国籍の方々に対する項目があった方がいいと思う	取組例に外国籍区民等を含めた地域まちづくりの推進という観点を追加しました。

◆参考とさせていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
68	町内会加入促進について，若者の新しい価値観を理解して既存のやり方を一層するぐらいでないといけない	戦略1「(1)まちづくりを担う人づくり」において，いただいた御意見を参考に若者の地域活動への参加促進を進めます。
69	マンション住民との交流促進，町内会加入の促進は，区がやらなければ町内会の末端役職者負担となり，町内会組織を弱めることになる	戦略5(3)の取組例にあるマンション管理組合と連携しながら，地域と区が進めるものと考えます。
70	●・これ以上，民泊施設を町内に入れないよう規制を強めなければ，町内会の末端役員では業者との交渉は難しい ・簡易宿泊所が増え，悪い人たちが集まり住宅地の治安が悪くなっている。早急に取り締まりのための法整備を行ってほしい	戦略5「(3)社会・地域課題を解決する仕組みづくり」に地域と調和した宿泊施設の普及支援を記載しており，計画の具体化に取り組みます。
71	戦略1の方向性はいいが，連携するためにはコーディネーターの活用，コーディネート人材の育成・自立が必要。中学・高校生の参加する場づくりも必要	戦略1に「(1)まちづくりを担う人づくり」を記載しており，御意見の趣旨を含んでいます。
72	地域コミュニティの加入促進や事業者との連携は，学区単位でなく，京都駅周辺エリア，小学校区単位など複数学区をまとめた形での連携を検討してほしい	いただいた御意見を参考に学区間の横連携を図りながら複数学区の連携を検討してまいります。
73	地域の住民や企業等との連携を深め，地域コミュニティの活性化と地	戦略1，戦略2に同趣旨の内容を盛り込んでいます。

	域ぐるみで子育てができる住みやすい地域づくりが必要である	
74	異文化間，異世代間，異性間の相互理解を深める場を数多く創出していくことが必要	「戦略１ 人口減少に立ち向かう地域コミュニティづくり」(2)に区民交流促進を位置づけており，また，戦略３(1)の異文化や多様な生き方を認め合うまちづくりの推進に当たり御意見を参考にさせていただきます。
75	個人情報保護や人権・生活を尊重しながら，災害や地域行事の際に協力し合える地域活動や人間関係づくりに努めてほしい	戦略１に「(2)持続可能な地域コミュニティづくり」に住民同士が支え合う「共助」の取組を記載しており，御意見を参考に計画の具体化に取り組みます。
76	子育てにやさしいまちは，大きな意味で人口減少対策への施策になると捉えていくべき	「戦略２ はぐくみ文化の創造・推進」の方向性に記載のとおり，安心して子どもを生み育てられる環境づくりは移住・定住促進につながるものと考えます。
77	すべての学区に『華のあるまちづくり』を目指した「まちづくり委員会」の設置を求めているかどうか。設置にあたっては自治連合会が一丸となった組織を推奨すべき	戦略１の「(2)持続可能な地域コミュニティづくり」リーディングプロジェクトに「まちづくり委員会」の設立・活動支援を記載しており，御意見を参考に検討してまいります。
78	ICT を活用し，社協，民生，女性会，老人会などによる，独居老人を対象にした支援活動のデータの一元化をお願いしたい	戦略１「(3)社会・地域課題を解決するしくみづくり」を記載しており，団体間の情報共有の在り方について御意見を参考にさせていただきます。
79	少子化対策として具体的に何をするのか，見えにくい。わかりやすいメリットの発信が必要では	「戦略２ はぐくみ文化の創造・推進」を掲げ，少子化対策だけでなく子どもが育つ環境づくりを示しており，計画の具体化に取り組みます。
80	人口減少対策を重点事項としている点に賛同する	本計画に基づき，今後，区民の皆さんとともに，具体的に取り組んでいきます。
81	地域コミュニティのデジタル化に向け，機器，予算を支援してほしい	戦略１「(1)まちづくりを担う人づくり」にコミュニティのICT化等を記載しており，御意見を参考に計画の具体化に取り組みます。
82	苦手意識のある人に配慮しつつ，地域活動のデジタル化による利便性向上を進めてほしい	戦略１「(1)まちづくりを担う人づくり」にコミュニティのICT化等を記載しており，御意見を参考に計画の具体化に取り組みます。

83	税金の使い道として、まちづくりサポート事業と関連させることは良い	本計画に基づき、今後、区民の皆さんとともに、具体的に取り組んでいきます。
84	企業との連携や新しい視点での取組がとても良い	本計画に基づき、今後、区民の皆さんとともに、具体的に取り組んでいきます。
85	赤い羽根共同募金や日本赤十字社募金は自治会を通じて集金しているが、集金方法や使途のオープン化を検討する必要はないか	いただいた御意見を参考にさせていただきます。
86	マンションに住んでいるが、近隣との交流機会がなく、下京区の一員としての自覚が持てない。地域住民として参加できる行事があればいいと思う	戦略1(3)取組例にマンション住民との交流促進を掲げており、御意見の趣旨を含んでいます。
87	隣組がもっと楽しい集いになればと思う	戦略1「(1)まちづくりを担う人づくり」が御意見の趣旨を含んでいます。
88	●・今後、町内会、自治連合会は、連携・統合せざるを得ない。そのあり方を検討し始める時期ではないか ・各種団体の活動は、市民目線では重複している部分もあり、組織の連携・統合も試みるべきではないか	全市的な課題として御意見を参考にさせていただきます。

重点戦略2「はぐくみ文化の創造・推進」に関する御意見

◆計画案に反映させていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
89	就学後の小学校・中学校等と教育機関との連携を示す項目の記載が必要だと思う	①の推進施策に、妊娠期から青年期まで切れ目なく子ども・若者とその家庭を身近な地域で見守り支える環境づくりの推進という観点を追加しました。 虐待の予防や早期発見などのための地域のつながりの強化だけでなく、地域や教育機関を含む関係団体等との繋がりを強化する観点を追加しました。

90	支援が必要な子ども・若者・家庭をどのように見つけるかが問題だと思うので、詳しく記載してほしい	戦略2(2)の推進施策に、地域や教育機関を含む関係団体等との連携の強化及び支援を要する子ども・若者や家庭等の早期発見に努める観点を追加しました。
----	--	--

◆参考とさせていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
91	人（職人）にフォーカスし、その人のストーリーや考え方を伝えてほしい	戦略2「(3)子ども・若者が様々な機会を与えられ、主体的に学び、育つ環境づくり」は御意見の趣旨を含みます。
92	子育てのための活動や支援機関があることをしっかり情報発信し、孤立しがちな親や助けが必要な親に届けてほしい	戦略2「(1)子どもと家庭をオール下京ではぐくむ環境づくり」は御意見の趣旨を含みます。
93	新型コロナウイルス感染拡大は子どもたちに大きく影響しており、素直に辛いと言える環境づくり、貧困、児童虐待やDVなど家庭不和、いじめ問題への福祉的な側面からの支援が必要	戦略2に「(2)特に支援が必要な子ども・若者・家庭等への切れ目のない支援」を記載しており、計画の推進に当たり、御意見を参考にさせていただきます。
94	「子育て系ソーシャルビジネスとの連携」では、専門家が参加し、質問にきちんと回答が得られるようにすることが大切	いただいた御意見を参考に検討してまいります。
95	各学校に学童クラブができればより安心である	「戦略2 はぐくみ文化の創造・推進」の推進にあたり、いただいた御意見を参考にさせていただきます。
96	子育てしながらの仕事は大変であり、身近にちょっとした息抜きの場があると嬉しい	戦略2「(1)子どもと家庭をオール下京で 育む環境づくり」の推進にあたり御意見を参考に検討してまいります。
97	保育園の数をもっと増やして、子育てと仕事がしやすいまちにしたい	保育は京都市全体の施策として「質の高い幼児教育・保育の提供」が位置付けられており、京都市基本計画を具体化する中で、充実を図ります。

98	梅小路公園以外にも大きめの公園、小さな子どもたちが身近で遊べる公園があると嬉しい	公園は京都市全体の施策として「文化・歴史の継承やにぎわいの創出を図り、多様なニーズにこたえる公園整備と緑の創出・育成管理」が位置付けられており、京都市基本計画を具体化する中で、地域コミュニティの活性化や子育て環境の充実をはじめとする多様なニーズに応える公園の充実を検討していきます。
99	学校施設、特に休校している学校の運動場や図書館、音楽室を子どもに開放してはどうか	「戦略2(1)子どもとか知恵をオール下京で育む環境づくり」の推進にあたり、御意見を参考にさせていただきます。
100	就学後、行政支援が乏しくなるのを実感した。梅小路小学校区に児童館がないことに違和感を感じている	京都市では、特にニーズの高い「乳幼児の子育て支援機能」と「学童クラブ機能」について、未設置学区の解消などを重点的に進めており、引き続き、取組を推進してまいります。
101	京都駅の近くでゆっくり買い物ができるように、子どもを預かってもらえる施設があると嬉しい	戦略2推進にあたり、参考とさせていただきます。

重点戦略3「誰もがいきいきとくらせるまちづくり」に関する御意見

◆計画案に反映させていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方(案)
102	要介護認定の方々等が気軽に参加できる体操やウォーキングの会が実施されることはありがたい	区民が参加・実践できる健康づくりの場や方法を啓発するという観点を追加しました。
103	「こころの病への理解を深める取組の展開」と記載されているが、展開という言葉が意味するところをイメージしにくいと感じた。取組を充実とか拡充するといった表現の方がしっくりくるように思った	「こころの病への理解を深める取組の展開」を「こころの病への理解を深める取組を拡充する」に修正しました。

104	「見守り活動」で言葉が終わっているが尻切れの感があるので、「見守り活動の活性化」とか「見守り活動の拡充」など言葉を加えた方が良いのでは	御指摘のとおり語尾に「の拡充」を追加しました。
-----	---	-------------------------

◆参考とさせていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
105	●・困っている人ほど自ら発信できないので、気軽に WEB や町内会等で相談できるシステムがあればよい ・ひきこもりの原因は様々で、一人一人が抱える問題も多様であり、本人から希望を聞き、医療・福祉的措置も含め、できる範囲から始められるようにしてほしい	「戦略3 誰もがいきいきと暮らせるまちづくり」にひきこもり等への対応を記載しており、御意見を参考に計画の推進を図ります。
106	取組例の「子ども・子育て世代」と「高齢者世代」のつながりづくりのため、市民農園、落語、音楽など気軽に楽しく参加できる取組をしてほしい。リーダーは高校生や大学生、小学生でもよい	計画の推進にあたり、御意見を参考にさせていただきます。
107	外国人が多いことを生かして、交流会など子育て世帯とのコミュニケーションの機会をつくってほしい	戦略3「(1)異文化や多様な生き方を認め合い、誰ひとり取り残さない支え合いのまちづくり」において、計画を進めていく際に参考とさせていただきます。
108	新しい街に変わろうとする中でも、住民を見守り、支えていくべき。商業施設、医療、介護サービスの連携が必要である	「戦略3 誰もがいきいきと暮らせるまちづくり」を掲げており、計画の具体化に取り組みます。
109	健康にもつながるので、もっと高齢者のボランティア活動を促進することが必要	戦略3「(2)人生100年時代を見据えた健康で心豊かに過ごせ、活躍できるまちづくり」を掲げており、御意見を参考に計画の推進を図っていきます。

110	●・フレイル低下が懸念される区民も多く、健康長寿のまち・下京実現のため、フレイル予防や体操、健康レシピなど、財政難でもできる取組を進めてもらいたい ・健康体操を続けやすい環境を維持してほしい ・スポーツなど、一人暮らし高齢者への定期的なイベントの広報を	戦略3「(2)人生100年時代を見据えた健康で心豊かに過ごせ、活躍できるまちづくり」に御意見の趣旨を含んでいます。
111	新型コロナウイルス感染拡大への対策として、まずは65歳以上の人へのワクチン接種が大事である。認知症や単身世帯など声を上げられない人のことも気にかけてほしい	御意見を踏まえ京都市全体としてワクチン接種にしっかりと取り組んでまいります。
112	伝統産業や障害のある人の作品の展示など、自分の居場所があるという自信を持てる場づくりを	戦略3「(1)異文化や多様な生き方を認め合い、誰ひとり取り残さない支え合いのまちづくり」に御意見の趣旨を含んでいます。
113	公園や公共施設の増築を軸に、商店街等と連携した地域文化を継承できる場づくり、レクリエーションや多文化共生の企画の実施を	戦略3「(1)異文化や多様な生き方を認め合い、誰ひとり取り残さない支え合いのまちづくり」の推進にあたり、御意見を参考にさせていただきます。
114	既存の取組が多く感じる。計画策定を機会に新しい取組も盛り込んでどうか	既存の取組も社会状況や区民ニーズに応じて内容を見直していきます。計画の具体化に際し、御意見を参考にさせていただきます。
115	自分の知らない所でこんなに多くの、地域に根付いた活動がされていることを初めて知り、誇らしい	本計画に基づき、今後、区民の皆さんとともに、具体的に取り組んでいきます。

重点戦略4「環境と調和したくらしが根付く持続可能なまちづくり」に関する御意見

◆計画案に反映させていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
116	●街に緑が少ないため、元小学校の市民農園化や建物の屋上緑化、空地の緑化活用などを推進し、緑と水があふれる街並みにしてほしい。 夏のヒートアイランド現象緩和のためにも緑化を推進する必要があるのではないか	地球温暖化防止やコミュニティ活性化に資する緑の空間創出の観点の取組例を追加しました。

◆参考とさせていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
117	観光客へのアプローチも重要であり、ツアー客への風呂敷文化の普及など、ごみ減量と京都観光PRを両立した、クールでカッコイイ活動につなげる必要がある	「戦略4 環境と調和したくらしが根付く持続可能なまちづくり」の実現には、来訪者の協力・参画も不可欠であり、取組において御意見を参考にさせていただきます。
118	公共交通、自転車利用促進のため、自動車の流入を削減が必要。現状の施策では排出量ゼロは達成できない	京都市全体の施策として「誰もが「出かけたくなる」歩行空間の創出をはじめとする魅力的なまちづくり」にパークアンドライドが位置付けられており、京都市基本計画を具体化する中で、交通需要マネジメントに取り組めます。
119	二酸化炭素排出ゼロは何のためにするのか。SDGsをもっと深く考えてください。大学の先生等によく意見を聞き、市民のためになる政策をお願いする	京都市では2050年までの二酸化炭素排出量「正味ゼロ」の目標達成に向け、あらゆる主体と目標を共有し、取組を進めていくこととしています。
120	ここ数年の京都市の二酸化炭素排出量の推移はどのようなになっているのか	平成30年度の温室効果ガス排出量は638.2万トン-CO ₂ と6年連続で減少となっており、京都市地球温暖化対策条例に定める削減目標の基準年である平

		成 2 年度と比べると、18.5% 減少となっています。
121	商業施設などがたくさんあり、脱炭素化を進めるとともに打ち水をしてほしい	戦略 4「(1)徹底した省エネやごみ減量、脱炭素社会に向けた取組の推進や門掃き、打ち水等、京のまちに息づく生活習慣の継続」に御意見の趣旨を含んでいます。
122	京都市が本気で EE 電を推進するなら、下京区で EE 電加入者率が全市トップとなるような目標を設定してはどうか。ごみ減と地球温暖化とは意を異にするので、戦略 4 からごみ減を除く方がよい	戦略 4(3)取組例に再エネ由来電力グループ購入を掲げており、御意見を参考に取組を進めてまいります。ごみ減量は環境分野の戦略として戦略 4 に位置付けています。
123	再エネ設備導入、再エネ由来電力のグループ購入を取組例に加えてほしい	戦略 4(3)取組例「事業者や区民への省エネルギーの推進及び再生可能エネルギーの普及」に御意見の趣旨が含まれています。
124	ゴミの減量が家計にも優しいことをもっとアピールすべき	戦略 4「(1)徹底した省エネやごみ減量、脱炭素社会に向けた取組の推進や門掃き、打ち水等、京のまちに息づく生活習慣の継続」の取組にあたり、御意見を参考にさせていただきます。
125	宅配等で段ボール類がたくさん出るので、段ボール・雑紙の回収があると普通ゴミに捨てるものが減る	本市では、ダンボールや雑がみなどのリサイクルできる古紙類などの資源物を身近な地域で集団回収していただく「コミュニティ回収制度」を奨励しています。また、資源物回収拠点を設置するなど、資源の分別・リサイクルに取り組んでいます。今後も市全体の施策を推進するにあたり御意見を参考にさせていただきます。
126	条例で歩きタバコが禁止されているのだから、受動喫煙及びポイ棄て防止のため、歩きタバコ禁止の積極的な啓発、過料エリアの拡大を希望する。町内会掲示板へのポスターでは効果がない	市全体の施策を推進するにあたり御意見を参考にさせていただきます。

127	民泊の営業再開の際、宿泊客にはマナー（タバコのポイ捨て、ゴミ出し等）を守ってほしい	戦略4に「(1)徹底した省エネやごみ減量、脱炭素社会に向けた取組の推進や門掃き、打ち水等、京のまちに息づく生活習慣の継続」を記載しており、御意見を参考にさせていただきます。
-----	---	--

重点戦略5「危機にしなやかに対応し「いのちとくらし」を守るまちづくり」に関する御意見

◆計画案に反映させていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
128	「楽しみながら防災行動を学べるプログラムの各地域への展開を図ります」とあるが、表現に違和感がある	楽しみながら防災行動を学べるプログラムを提供し、地域で日常的に防災意識の向上を図る観点を追加しました。
129	「地域と宿泊施設との連携支援」を「連携強化」としてはどうか	「地域と宿泊施設との連携強化」に修正しました。
130	「区役所での空き家相談会、管理不全空き家対策」を「専門家による空き家相談会の開催、管理不全空き家対策」としてはどうか	「区役所での空き家相談会、管理不全空き家対策」を「専門家による空き家相談会の開催、管理不全空き家対策」に修正しました。
131	「高齢者の特殊詐欺被害」という表現を削除し、「防犯に関する情報共有や日常的な声掛けによる特殊詐欺被害の防止」としてはどうか	「高齢者の特殊詐欺被害」という表現を削除し、「防犯に関する情報共有や日常的な声掛けによる特殊詐欺被害の防止」に修正しました。
132	●京都駅というターミナル駅を有する区として、災害時の住民以外への対応の視点を入れてほしい。 観光客等が気軽に参加できる防災訓練や、避難場所や避難方法を目立つ場所に分かりやすく掲示するなど、定住者だけでなく訪問者にとっても安心できる防災体制の確立をお願いしたい	大規模災害時のターミナル周辺での帰宅困難者対策など、事業者、行政等の連携による観光客など区外からの来訪者に対する災害対応力の強化を図る取組例を追加しました。
133	●災害時の避難所は、各学区において自主防災会が主体になって運営していくことになっているが、その位置づけをより明確にし、学区内での	「自主防災会等を中心とした、地域の実情を踏まえた避難所運営体制の確立という趣旨を追加しました。

	各種団体との連携を進めやすくするための内容を取組例に記載してほしい。また、地域に応じた避難所運営の推進の記載を加えてほしい	
134	日ごろから地震に備えて防災グッズの点検や避難箇所の確認等を行い、自主防災の意識を高める必要がある	取組例に、危険箇所を示すハザードマップ（地震編、水害編）やマイ・タイムライン等を活用した住民一人一人の防災意識向上の必要性の観点を追加しました。
135	災害時に障害者が円滑に避難するためには、障害者も避難訓練に参加するなど、普段から地域住民と障害者との情報共有が重要だと思う	取組例に地域の要配慮者（高齢者、障害のある人、子ども、外国籍区民等）にも対応した防災訓練の実施や災害対応力の向上の観点を追加しました。
136	消防団の位置付けが記載されていない。自主防災会と消防団の役割分担、すみ分けを明確にすべきではないか	自主防災会と消防団・消防署が連携を強化して地域防災力の向上を図る観点を追加しました。

◆参考とさせていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
137	梅小路公園近くは夜になると治安の心配がある	「戦略5 (2)下京にくらす人、働く人、訪れる人、学ぶ人誰もが安心・安全にくらせるまちづくりの推進」を掲げており、計画の推進に当たり御意見を参考に取り組みます。
138	防災キャンプなど、普段からの防災力を親子で身に着ける。防災エコグッズの紹介や体験、購入しやすいサポートもする	「戦略5 危機にしなやかに対応し「いのちとくらし」を守るまちづくり」を掲げており、いただいた御意見を参考にさせていただきます。
139	地域の大きな公園を防災訓練や地域イベントに活用してはどうか	公園については、多様な活用がなされており、いただいた御意見を参考にさせていただきます。
140	地震等の災害への備えの重要性をもっと啓発してほしい	「戦略5 危機にしなやかに対応し「いのちとくらし」を守るまちづくり」を掲げており、計画の具体化に際して御意見を参考に取り組みます。

141	下京区は木造建物や狭い道が多く、防災性が高いとはいえない。補助金など、地域防災に関する取組の強化が望ましい	「戦略5(1)レジリエントな地域づくりに向けたオール下京で取り組む地域防災力の向上」を掲げており、御意見を参考にさせていただきます。
142	避難所運営ゲームを各学区対象に実施するとよい。避難所は避難者自身が運営していくものという意識を持つことが必要	戦略5のリーディングプロジェクトに避難所運営ゲームを掲げており、御意見の趣旨を含んでいます。
143	●・南区と隣接するJRのアンダーパスの浸水について、豪雨災害に備え、ハザードマップの配布、適切な避難想定のお知らせ、町内会、マンション自治会の関係づくりを進めてほしい ・地震等の災害発生時の避難場所を周知してほしい	戦略5「(1)レジリエントな地域づくりに向けたオール下京で取り組む地域防災力の向上」が御意見の趣旨を含んでいます。
144	高齢者や障害者の避難を下京区で働く人にも協力してもらえよう、区民と企業の繋がりが持てる取組をしてほしい	戦略5「(1)レジリエントな地域づくりに向けたオール下京で取り組む地域防災力の向上」が御意見の趣旨を含んでいます。
145	学区ごとの避難所は多過ぎ。避難所を半減させ、複数自治連合会で運営させてはどうか。町内会、自治連合会の連携、統合化への布石ともなる	学区内の避難所は京都市地域防災計画等に基づき適切に定められていますが、いただいた御意見を参考にさせていただきます。
146	消防団と地域の自主防災グループ。片や準公務員、片や100%ボランティア。現存の組織ありきではなく、あるべき姿をじっくり考えた上で少なくとも明確な棲み分けは必要	全市的な課題として御意見を参考にさせていただきます。
147	●・梅小路公園周辺の自動車交通量の増加、よそ見、スマホやナビのながら運転が多い ・梅小路公園周辺は、抜け道としての利用や交差点への駐停車など非常に危険。運転マナーの問題だが、交通安全対策にも力を入れてほしい ・東洞院通が烏丸通の抜け道になっている。東本願寺前における市民緑地整備に伴って大通り以外の細い通	戦略5「(2)下京に暮らす人、働く人、訪れる人、学ぶ人誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりの推進」に交通安全対策を記載しており、御意見を参考に計画の推進を図ります。

	りへの車両進入に規制をかけてほしい ・細い道でスピードを出す自動車や自転車は危険であり，なんとかしてほしい ・京都駅周辺の道路の混雑を解消してほしい	
148	廃屋となって放置されている空き家への対策をお願いしたい	戦略5のリーディングプロジェクトに「空き家・空き店舗の有効活用による空き家対策の推進」を記載しており，計画により対策を進めます。
149	避難スペースとしての役割など，芸大移転を「安全安心」の切り口からとらえることも必要ではないか	京都芸大と連携し，地域の防災機能を高められるよう，今後の計画推進に当たり検討してまいります。
150	地域のつながりが希薄になって，災害時に対応できるのか不安だ	「戦略5 危機にしなやかに対応し「いのちとくらし」を守るまちづくり」を掲げ，関係機関，コミュニティ全体で計画の具体化に取り組みます。

重点戦略6「京都の元気をけん引するまちづくり」に関する御意見

◆計画案に反映させていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
151	●区内の中高生や京都市立芸術大学生の作品展示，作品発表の場を，駅等の集客エリアで実施し，表現の場，芸術に触れる機会を街中につくってほしい	店舗や宿泊施設などへのアート作品の展示，アーティストや学生の作品発表の場を駅等の集客エリアに拡充する観点を追加しました。
152	「京都芸大や芸術家，起業家などを地域に迎え入れ，支える機運醸成と環境づくり」とあるが「支える機運醸成」の表現がイメージしにくいので，修正してはどうか	京都芸大や芸術家，起業家などを地域に迎え入れる機運醸成と環境づくりに修正しました。

◆参考とさせていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
153	下京区の素晴らしい考えや技術を持っている人を融合させる仕組みをつくってほしい	戦略6「(1)世界にはばたく起業家を支援するスタートアップの聖地・下京の推進」に御意見の趣旨を含んでいます。
154	商店街の空き店舗、空きビル等への学生の作品展示や制作ができる文化芸術拠点づくりやコーディネーターの配置により、地域の情報発信にアートやデザインを取り込んではどうか	戦略6「(4)地域コミュニティの核となる持続可能な商店街づくり」は御意見の趣旨に合致しているものと考え、具体的な内容については今後、計画を進めていく際に検討していきます。
155	京都駅東部エリアで、高齢者が買い物できる量販店・専門店の開店、七条商店街の活性化、梅小路公園や鴨川右岸のキッチンカーによる買い物、飲食もできるとよい	「戦略6 京都の元気をけん引するまちづくり」を掲げており、いただいた御意見は計画を進めていく際の参考にさせていただきます。
156	●・伝統産業や伝統文化、アートなどを積極的に取り入れた取組を区役所でも推進してほしい ・芸大移転後、住民や企業が大学と一緒に活躍できるようにしてほしい	戦略6「(2)京都芸大移転を活かした芸術活動と地域・生活文化の融合」に御意見の趣旨を含んでいます。
157	京都市立芸術大学が京都大学の芸術部として統合され、京大生と芸術性豊かな京芸大生が交流し、相乗効果をもたらす学びやをつくってはどうか	戦略6に「(2)京都芸大移転を活かした芸術活動と地域・生活文化の融合」を位置づけており、いただいた御意見は参考にさせていただきます。
158	●・下京区には歴史的な寺社も多く、豊かな歴史資源をうまく活用してほしい ・中央市場は施設整備とともに、魚食普及や食育などソフト面での取組を進めてほしい	戦略6「(3)地域と調和した京都駅、梅小路周辺の更なる賑わい創出と回遊性向上」に御意見の趣旨を含んでいます。

159	●・京都駅前が京都の玄関口として、複数の施設を地下や連絡橋でつなぎ、連動させるべき ・宿泊需要創出のため、区役所でも区内の宿泊施設と連携した取組を推進してほしい ・中央市場内に市民・観光客が楽しめる店の集積、梅小路公園の週末フリーマーケットを下京西部エリア活性化の核としてはどうか ・伝燈祭は奈良の光の祭典を凌駕する、リーディングプロジェクトらしい祭りにしたい	戦略6(3)「地域と調和した京都駅、梅小路周辺のさらなるにぎわい創出と回遊性向上」の推進にあたり、御意見を参考にさせていただきます。
160	観光など経済力強化についてふれられていない。交流人口を拡大して外資を獲得するといった表現でないのはよい	観光については、戦略6に御意見の趣旨を含んでいます。
161	●・商店街は存続してほしいが、基本的には営業努力だと思う ・古くからのお店が元気になればたによいと思う	戦略6「(4)地域コミュニティの核となる持続可能な商店街づくり」に御意見の趣旨を含んでいます。
162	●・京都市の玄関口、京都市の商業の集積地として素晴らしい取組だと思う ・どの分野の取組も重要となるのが経済・産業である。絵に描いた餅に終わらないよう、「京都の活力をけん引する創造的なまちづくり」に取り組んでほしい	本計画に基づき、今後、区民の皆さんとともに、具体的に取り組んでいきます。
163	京都駅を降りて、東西に進む目印になるものがほしい。商店街の活性化以外にないと思う	戦略6「(3)地域と調和した京都駅、梅小路駅周辺の更なる賑わい創出と回遊性向上」「(4)地域コミュニティの核となる持続可能な商店街づくり」が御意見の趣旨を含んでいます。
164	地域に根差した小さな会社が地域社会を変えるスモールビジネスの時代。ものづくりの時代から人づくり、仕組みづくり、関係性づくりの時代になっている	戦略6「(1)世界にはばたく起業家を支援するスタートアップの聖地・下京の推進」を掲げており、御意見を参考に今後、計画を進めていく際に検討していきます。

165	四条通，経済センター，リサーチパークなど多くの企業が立地する地域として，まちづくりにおける企業の関与を一層進めてほしい	「戦略6 京都の元気をけん引するまちづくり」全体が御意見の趣旨に合致しています。
166	子どもがまちづくりに参加できるように学校側へ繋がりを提案したり，もう少し行政がまちづくりを良くする動きが現実的であってほしい	京都市では，各学校ごとに学校運営協議会を設置し，学校と地域との協働活動を通して子どもたちが地域の愛着を持ち地域の一員としての役割を担うなど，将来の地域の担い手育成を図っています。また，教育活動に位置付けられた地域での学習の機会を設ける等様々な取組を進めています。引き続き，学校と地域とが連携しながら地域活性化を図っていきます。
167	市立芸大と銅駝美術が移転する必要はないのでは	京都芸大の移転は，長期的な視点で「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーン創生を目指すもので，下京区東南部エリアの活性化にとどまらず，交流人口増加や働く場の創出による京都市の社会的・経済的価値向上につながる事業です。
168	京都駅東部エリア，梅小路京都西駅周辺には今後，まだまだ発展の可能性があり，行政の重点的な支援をお願いしたい	本計画に基づき，今後，区民の皆さんとともに，具体的に取り組んでいきます。
169	京都水族館に親子デーやレディースデーをつくってほしい	戦略6「(3) 地域と調和した京都駅，梅小路駅周辺の更なる賑わい創出と回遊性向上」を具体化する中で，御意見を参考にさせていただきます。

「計画の推進に当たって」に関する御意見

◆計画案に反映させていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
170	「推進体制」に区の情報発信，魅力発信についての記載はあるが，情報発信方法に（市民新聞，SNS等）についても記載してはどうか	情報発信方法として，下京総合Webサイト（仮称）やSNS等を活用する観点を追加しました。

171	学生について、企画段階からの参加が必要。また、「貢献や還元」という言葉は、不適切であり、学生の主体性のある活動を引き出してほしい	学生の地域への主体的な関わりの例として、地域まちづくりに係る調査・研究等の成果の活用に修正しました。
172	計画推進の図が少々固い感じがするので、連携・協働が重ね合い融合しあうような柔らかい表記にしてみようか。また、「自分ごと、みんなごとのまちづくり」のさらなる推進をもっと目立たせる方が良いと思う	区民、企業・団体、学生、区役所のかかわりを柔らかく表現し、4者が一体となり推進する先に「自分ごと・みんなごとのまちづくり」のさらなる推進があることが伝わりやすいデザインに修正しました。

◆参考とさせていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
173	「持続可能な行財政の確立と計画の推進」が唐突で、戦略やリーディングプロジェクトとのつながりがよく分からない	財政は京都市全体の課題として、計画の推進において常に区民と共有し、意識すべきテーマとして記載しています。
174	SNS を使った広報や啓発、地域ごとの連携等の事業展開を期待する	御意見を参考に SNS 等の効果的な情報発信を検討してまいります。
175	●・チームしもぎょう（仮称）については、実際に地域の課題解決に取り組んでいる団体へのアドバイス等のバックアップをしてほしい ・チームしもぎょう（仮称）によるサポートに関心がある。コロナ禍の中、地域住民が元気な活動を行っていけるようなチームになればよい	「②チームしもぎょう（仮称）によるサポート」の検討に当たり御意見を参考にさせていただきます。
176	下京区民まちづくり会議による計画の進捗確認には、小・中・高校生、子育て世代など、幅広い世代の参画と、ワークショップなど意見を出しやすくする場づくり、結果のオープン化を考えてほしい	下京区民まちづくり会議の運営方法検討の際に、御意見を参考にさせていただきます。進捗確認の結果は公表していきます。
177	計画が下京区の住民にとってどのようなメリットがあるのか、わかりやすく発信してほしい	区民にとってのメリット等を含め、分かりやすい発信に努めます。

178	・戦略1「まちづくり委員会」，戦略6「梅小路京都西・七条通り賑わいづくり協議会」，項7「チームしもぎょう」は一本化した方がスムーズに進むのではないか。 ・地域を盛り上げる活動をしている団体の成果を高められるよう，行政でとりまとめてほしい	役割がそれぞれ異なるものの一本化は難しいと思われませんが，活動団体の成果のとりまとめ，発信等について検討してまいります。
179	●行政課題を区民みんなの課題として共有・提供し，関心を持つ人とのコミュニティ創出など場づくりに取り組んでほしい ・区役所職員が区内の他行政機関の取組に無関心でアンテナが低い	7計画の推進にあたって「(1)さまざまな主体の役割分担と協働により計画を推進」することとしており，今後，計画を進めていく際に参考とさせていただきます。
180	今後5年間は財政的に極めて厳しい状況が続くので，戦略のさらなる重点化や財政的裏づけの記述が必要だと思う	財政は京都市全体の課題として，京都市基本計画を具体化する中で，持続可能な行財政運営に取り組んでいきます。
181	推進体制に「下京区自主防災会連絡会」を記載してほしい	関連する全ての団体の記載は難しいので「各種団体」とさせていただきます。
182	計画実施にあたって，それぞれが連携しつながっていくように希望する	8「(1)さまざまな主体の役割分担と協働により計画を推進」は御意見の趣旨と合致しており，今後，区民の皆さんとともに計画を進めます。

その他の御意見

◆計画案に反映させていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
183	行の文字数を統一してほしい	御指摘を踏まえて必要な修正を行いました。
184	難読カタカナ用語は日本語を併記してほしい	難解な専門用語には可能な限り注釈をつけるなど，分かりやすい文章となるよう努めていますが，御指摘を踏まえて，SDGsの説明を追加しました。

◆参考とさせていただいた御意見

NO	御意見の要旨	御意見に対する考え方（案）
185	下京区には人が出入りする場所が多く、コロナ感染対策の徹底をお願いする	新型コロナウイルス感染症拡大防止は京都市全体の取組として位置付けられており、市民・事業者との連携のもと、全市をあげて取り組んでいきます。
186	地域の絆を大切に下京に関わる人すべてにやさしいまちづくりを希望する	本計画に基づき、今後、区民の皆さんとともに、具体的に取り組んでいきます。
187	市営・府営住宅で視覚障害の人には優遇がない。もっと当たるようにしてほしい	市営住宅の公募は年4回行っており、このほかに、一定の要件はあるものの障害者世帯等優先募集を行っています。全市的な施策への御意見として参考にさせていただきます。
188	支援学校について、下京はなぜ山科（東総合支援学校）なのか	京都市立総合支援学校の通学区域は、中学校区を基に定めさせていただいており、下京区は北と東のいずれかの総合支援学校へ通学いただくことになっています。
189	フリーWi-Fiを市バス各停留所に設置してほしい	KYOTO Wi-Fiについては、区内の主要な市バス停留所や地下鉄構内に設置していますが、引き続き、取組を推進する際の参考にさせていただきます。
190	●・乾電池の回収などに利用しやすい区役所で助かる ・住民によく見せるための行政はいらない。忖度なしに取組を	今後も利用しやすく、区民に信頼される区役所づくりを進めます。
191	区役所に市外の人なども直接意見が言えるところをつくってほしい	計画推進の取組において御意見を参考にさせていただきます。
192	計画推進にあたって、区外から意見をもらいながら進めてはどうか。京阪神の三都市の玄関口の区同士の交流を行ってはどうか	御意見を参考に計画を推進してまいります。
193	京都市立芸術大学を正式名称で記載すべき	京都市では、京都市立芸術大学の略称として京都芸大を使用しています。
194	北陸新幹線の延伸計画を今の段階から計画中にキーワードとして入れることはできないか	京都市全体に関わる事項であり、御意見は参考とさせていただきます。

195	海外の観光都市を参考にコンビニ、交通、寺社の入場料等をキャッシュフリーにする『おいでやすカード』を発行し、寺社の省力化、観光客の利便性向上を図る	京都市全体の施策として「快適な受入環境の整備」に ICT など先端技術を活用した受入環境の整備が位置付けられており、京都市基本計画を具体化する中で、上質なサービスの提供を図ります
196	市バス・地下鉄の利用アップのため、近郊インターチェンジ近くへの無料大型駐車場を設置し、市内ヘシヤトルバスを運行する	京都市全体の施策として「誰もが「出かけたくなる」歩行空間の創出をはじめとする魅力的なまちづくり」にパークアンドライドが位置付けられており、京都市基本計画を具体化する中で、交通需要マネジメントに取り組みます。
197	広く民間のアイデアを募集するため、「企画オリンピック」「アンケート」を利用する	計画推進に当たり御意見を参考にさせていただきます。
198	●・なぜ人口減少となっているのかなど、全てにわたり原因解析なしに対策が記述されているように見える ・全体に事象と原因の分析が示されることなく、対策が記述されているように見える	統計データと合わせて求められる方策を記載しています。「5 下京区の現状・課題」に概要を抜粋して記載しています。
199	お金が足りないのでカットするのはわかるが、何をカットすべきかは、収支不足の原因などの数字をあげてもらわなければ理解できない	財政は京都市全体の課題として、京都市基本計画を具体化する中で市民と情報を共有し、持続可能な行財政運営に取り組んでいきます。
200	コロナの中、誰一人取り残さない、支え合いのまちづくりはとてもよい。互いに認め合い、心豊かに過ごせるまちづくりを願う	本計画に基づき、今後、区民の皆さんとともに、具体的に取り組んでいきます。
201	●・各戦略の説明文が分かりにくい。箇条書きにしてはどうか ・一部に注釈もあるが、難解な言葉（特に英単語）はできるだけ日本語又は日本語併記がありがたい（P2「レジリエンス」「SDGs」、P3「クリエイティブタウン化構想」、P5「オーガニック」、P6「マイクロツーリズム」）	できる限りわかりやすい文章・表現とするよう努めています。

